

社会福祉法人  
ゴールデンハーブ広報誌

ね い ろ

NeIRO



No.  
03

2024  
SUMMER



## TOPICS!

01 理事長あいさつ

02 事業所活動報告

03 職員研修

04 福祉大会表彰

05 地域との関わり

06 赤い羽根共同募金配分

07 寄付のご報告と御礼

08 事業所一覧



2024年(辰年)  
アルケン利用者  
羽柴 稜 さん 作

# 1 理事長あいさつ

理事長 本間 静夫



去る令和6年2月19日に開催されました理事会におきまして、理事長に選出、就任いたしました本間静夫です。

これまで、当法人の基本理念を具現化するため努力をされた創始者である故・八代純一さんをはじめ歴代の役員の方々、職員の皆様、更には利用者や家族の皆様にご心から感謝するとともに敬意を表します。

今後も、役員並びに職員の皆様のご協力をいただきながら、当法人の基本理念の実現を目指しておりますが、社会福祉法人を取り巻く環境は、障害福祉報酬の改定による影響が懸念されるなど経営環境が厳しさを増しており、当法人の事業の確実、効果的かつ適正に行うためにも経営基盤の強化に意を用いて参りたいと考えております。

また、法人の目指すものとしている、ひとり一人が生き生きと輝いて生きることができるよう、個々の人の思いや希望に合わせたサービスを提供していくために、これまで以上に利用者や家族の皆様にご寄り添ったサービスの提供、サービスによって得られる笑顔や感動を糧に職員の皆様が働く誇りを育まれるような労働環境の構築に取り組んでまいります。

引き続き、皆様からの変わらぬご支援、ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

## 2 事業所活動報告

### フルクテン (就労継続支援B型/就労移行支援)

令和5年10月21日、22日の二日間、開催された東日本国際大学の学園祭、鎌山祭にフルクテンが出店しました。鎌山祭では、就労継続支援B型フルクテンと東日本国際大学のコラボレーションで完成させた2種類のパンを販売しました。製造から販売に至るまで学生の皆さんと協力して作業を行い、製造した約500個のパンを全て完売しました。ご利用される方々にとって大学生と交流した半年間はかけがえのない貴重な体験だったと思います。今後も様々な形で交流できる様、企画したいと思います。



### キルデン グループホーム

令和5年12月29日に忘年会を行いました。今回フレーデンとかしま2つのグループホーム合同で開催、総勢8名が参加。

参加者はピザ、杏仁豆腐、お菓子等をおいしくいただきながら、カラオケで日頃きたえた美声を披露、両グループホームの歌合戦になり大変盛り上がりました。新年への「元氣」をフル充電する楽しい時間となりました。



### オムソルグ (相談支援事業所)

地域にお住まいの障がいをお持ちのお子さんや大人の方からの相談をお聞きしながら、サービス等利用計画の作成を通して、障がい福祉サービス等の利用や地域で望む生活を送るために必要なお手伝いをしています。

また、強度行動障害者養成研修(実践研修)を受講した職員を配置し強度行動障害の方たちの相談や地域で生活するための支援も行なっています。

令和3年4月より双葉8町村から「中核市障害者相談支援事業」を受託し、東日本大震災と原発事故の影響により、双葉郡から県内中核市へ避難されている方で双葉郡に住所を有する障がい児者または家族等に対して、障がい福祉サービス等が円滑に提供できるよう相談支援を行っております。



## 🍷 アルケン (生活介護・日中一時支援)

### 駄菓子屋体験

令和5年11月にアルケンでは「駄菓子屋体験」を行いました。数日前から室内に飾るちょうちんを折り紙で作ったり、おもちゃのお金を作ったりして準備を行いました。当日は、店員さんと買う人に分かれ、店員さんは「いらっしゃいませー!!」「これおいしいですよ!!」と声掛け。買う人は、紙くじを引いたり、ビンゴ的当てをしたり、たくさん種類の駄菓子を「お金」と相談しながら選んでいました。お菓子は自分で作った新聞エコバックに入れて持ち帰り。「楽しかった」「またやりたい」との声も聞かれ、楽しく行事ができました!!



いらっしゃいませー!



## 🍷 アルケンⅡ (放課後等デイサービス)

### 芋掘り

アルケンⅡでは、毎年、子ども達と一緒に、畑でサツマイモを作っています。夏前に苗植えをして、太陽の恵みをたっぷり受けて育ったお芋は、秋に収穫となります。子ども達のお楽しみは、何といたっても秋の“芋掘り”。土を掘るのも楽しいし、食べ物を自分で採るのって、何だかワクワクしますよね。

掘ったお芋は、できれば良かった時はお持ち帰りしたり、調理しておやつに食べたりしています。今年も畑でおいしい野菜を育てて、子ども達に楽しんでもらいたいと思います。



とったぞ〜!





## ちいろば(居宅介護・同行援護・行動援護・重度訪問介護)

Aさん(女性)は、2011年(平成23年)3月の震災後、富岡町からいわき市に避難され、ちいろばと契約(地域生活支援事業の移動支援)した時は、高校卒業直後・引越しなどで、何もかもが新しい環境の時期でした。家族以外の人(ヘルパー)との初めての外出や外出先での買い物の支払いに挑戦し苦戦したり不安の連続でした。

それから13年……。月1回の移動支援の積み重ねや経験を経て今では、図書館と買い物に行くのが楽しみになっています。

図書館では、前回借りた本を返し、新たな本を借りる手続きもおてのものです。

買物では、購入したいものは決まっているけれど所持金内でおさめられず苦戦する事もあり……。利用当初は所持金よりオーバーしてしまう際、代替品(所持金内でおさまるもの)を促して納得するまでその場で10~20分かかっていましたが、今では計算機を使いながら予算以上にならない様に、またどうしても予算以上になる時はご本人と相談しながら代替品をスムーズに選ぶことができるようになりました。



## 3 職員研修



令和6年1月16日、18日に今年度の法人職員研修会を開催しました。職員全員に参加してもらうために日程を2日間に分けて開催。

今回は、「権利擁護」をテーマに、いわき基幹相談支援センターの浄土洋輔さんを講師にお招きしました。

研修を通して、日頃の何気ない声かけや支援が「虐待」や「身体拘束」にもなりうるということを改めて学ぶことができ、今後のより良い支援につなげていきたいと思いました!



## 4 福祉大会表彰

### いわき市総合社会福祉大会会長表彰受賞

令和5年11月22日にいわき芸術文化交流館アリオスで開催された「第49回いわき市総合社会福祉大会」において、本会の職員1名が「社会福祉団体の役職員として10年以上勤務し、功績顕著な方」に授与される「大会会長表彰」を受賞しました。



【大会会長表彰受賞者】

キルデン

笹 由里子 さん



# 5 地域との関わり

## 災害ボランティア活動

令和5年9月、法人内の有志とその家族で、災害ボランティアに参加してきました。

いわき市社会福祉協議会で設置されている平のいわき市災害ボランティアセンターでの受付の後、内郷内町立町地区のサブセンターに送迎バスで移動。

そこから被災されたお宅にお邪魔し、個人参加のボランティアさん、被災されたお宅のご親戚と一緒に災害ごみの片づけと搬出のお手伝いをさせていただきました。

世界的な異常気象が続く中、法人の建物がある平地域・鹿島地域も洪水リスクのある地域です。日頃から地域の繋がり、そして防災やボランティア活動への意識を持つことが大切ですね！！



## みよ夏祭り

令和5年8月26日にみよ夏祭りが開催され、私たちゴールデンハープスタッフはみよの杜のスタッフのみなさまと飲み物コーナーや子どもコーナーを担当しました。

アルケンⅡやグループホーム利用者みなさんも祭りの雰囲気を楽しませていただきました。

お祭を通して地域のみなさまとのふれあいができると喜びを感じる機会となりました。法人として、これからも地域とのつながりを増やしていきたいと思えます。



# 6 赤い羽根共同募金配分

赤い羽根共同募金より配分された車両(シエンタ)が令和5年9月に納車になりました。就労移行支援で行っている施設外作業や企業見学などに大活躍しています。7人の乗車が可能となり、活動の幅がとて広がりました。今後も様々な活動を通して就労移行业務所のコンセプトである「地域で働き続ける」を目標に、より良いサービスを展開していきたいです。



# 7 寄付のご報告と御礼

令和5年度ご寄付くださった皆さま

- (有)元成商事 様
- 平バプテスト教会 様
- (株)不二代建設 白岩 不二男 様
- 鈴木 英司 様
- 熊谷 繁治 様
- 鈴木 恵利子 様



この度は、たくさんの方々の、多大なるご寄付をいただき感謝申し上げます。  
皆さまのご期待に応えられますようより一層努力してまいります。



# 8 事業所一覧

	事業内容	所在地	電話番号
法人本部	法人の運営	いわき市鹿島町御代字九反田1-1	(0246) 84-6262
アルケン	生活介護・日中一時支援		(0246) 84-6263
アルケンⅡ	放課後等デイサービス		(0246) 84-6233
ちいろば	居宅介護・同行援護・行動援護・ 重度訪問介護	いわき市鹿島町御代字柿境10-1	(0246) 85-5946
キルデン	共同生活援助・短期入所		(0246) 85-5948
オムソルグ	計画相談支援		(0246) 85-5947
フルクテン	就労移行支援	いわき市平字佃町4-9	(0246) 84-8950
	就労継続支援B型	いわき市平字菱川町5-8	(0246) 21-2741

## 編集後記

令和6年は、能登半島地震で始まり、4月初めには台湾でも大きな地震が発生しました。世界でも、日本でも、大きな地震や災害が頻発しております。

あの東日本大震災から13年が経過し、いわき市ではその後2度に渡る水害も経験しました。大変な思いをしましたが、その一方で私たちの防災意識も高まり、多くの温かい支援をいただいたことで、他の災害に対する関心や義援金、災害ボランティア活動への意識も確実に変わってきています。

どのような災害に遭遇しても、「備えあれば憂いなし」、そして「困った時はお互い様」と常に言えるように心がけていきたいと思えます。

地域連携委員会 H.Y



電子メール：kagayaku\_nei ro@goldenhar.jp  
ホームページ：http://goldenhar.jp

